

藤沢市の橋りょう耐震化事業について

地震直後に避難路と物資を供給する輸送道路を確保することが、橋りょう耐震化の目的であり、最も急務であることから、市管理橋の内、災害時の避難路及び緊急輸送道路に関係する橋、沿岸部の橋と跨線橋について、優先的に耐震化を実施してまいります。これらに該当するのは河川橋・跨道橋・歩道橋・跨線橋をあわせて52橋となります。

対象橋梁（52橋）		
河川橋	24橋	城下橋（小系川）・新屋敷橋・石川陸橋・弁天橋・境橋（境川） ・藤白橋・上村橋・東橋・円行新橋・大平橋・稻荷橋・石切橋 ・新石川橋・湘南台大橋・和泉橋・桐原橋・六会橋・湘南台橋 ・長後橋・龍宮橋・作橋・西浜橋・山本橋・日の出橋
跨道橋	13橋	大庭大橋・土棚石川線（第1・第2・第3・第4）・高倉遠藤線（第1・第2） ・北の谷跨道橋・竜昇橋・高座橋・高倉橋・善行陸橋・渋沢陸橋
歩道橋	8橋	村岡歩道橋・善行歩道橋・鵜沼1号歩行者専用道歩道橋 ・大正堂歩道橋・石名坂歩道橋・市役所前歩道橋 ・湘南台歩道橋・高倉人道橋
跨線橋	7橋	山崎（新藤沢）跨線橋・弥勒寺歩道橋・京楽園跨線人道橋 ・赤松跨線橋・第二八軒町跨線橋 ・第一天沼跨線橋・上女坂跨線橋

橋の耐震化につきましては、橋の規模や立地条件、構造や架設年度によりそれぞれ現在有している耐震性能が異なることから、耐震化の方法もそれぞれ異なり、各橋毎の設計解析を実施し、橋のどの部分が地震に弱いのか、どの程度の補強が必要であるかを照査しながら耐震化を進めております。

